

シャープ製 パワーコンディショナーの特長

パワーコンディショナーとは

太陽電池で発電した直流電流を家庭用の交流電気に変換
システム全体の運転を自動管理してくれます

- ◎太陽光電源を自家消費優先使用（あまれば中部電力へ売電）
- ◎停電時一定時間電力を供給できる（**自立運転機能**）
- ◎**高周波絶縁トランス** = 雷などの過電流から機械を守る
- ◎**自動昇圧機能**（回路ごとに異なる電圧を自動調整）
- ◎屋外設置が95%（熱・騒音・スペース問題解消）



パワーコンディショナー 自立運転とは？

停電のときに...

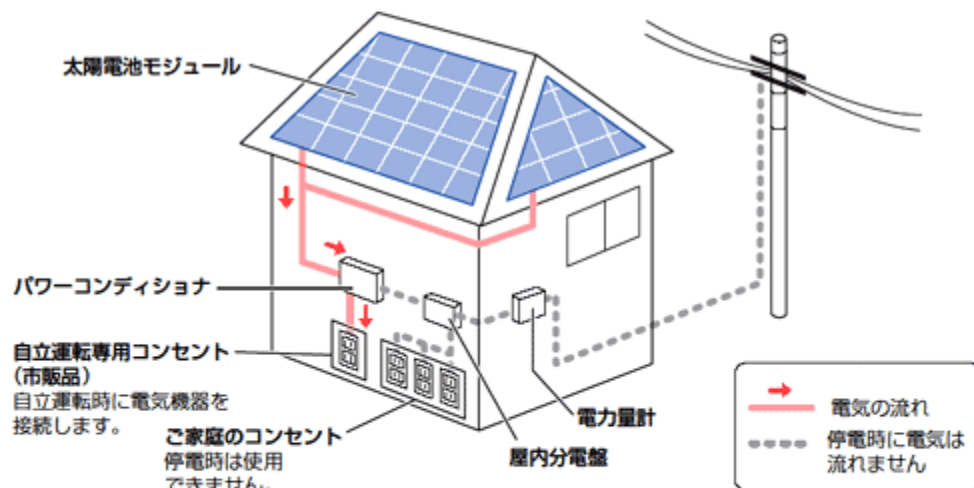
停電時にも、電気が使える。ちょっと安心な暮らしをどうぞ。

自立運転モードで、いざという時にも電気を供給。

地震や台風などの災害により、もしも長期間停電になった場合でも、太陽光発電なら自立運転モードで電気を供給。専用のコンセントに、使用したい電気製品を差し込めば、発電している分の電気を使うことができます。

■ 停電時の電気の流れ(自立運転モード)

自立運転時は太陽電池モジュールで発電した電気を自立運転専用コンセントで使用します。



- ※停電の場合、自立運転モードで、システム専用コンセントのみAC100V(最大1.5kwまで)を使用できます。
- ※自立運転機能はあくまでも付加機能であり、太陽電池出力のみに頼る非常に不安定な電源です。一般的な負荷を必要とする動作開始時のピーク電力も供給できるようにはなりません。
- ※一部モデルで、長時間に及び停電の場合、サービス点検による自立運転設定を必要とする場合があります。

自立運転に切り替えることで最大1.5kwまでなら、様々な電化製品が使用可能。

天候条件や時間帯によって制約はあるものの、自立運転に切り替えることで専用コンセントでAC100V(最大1.5kWまで)が使用できます。これを上手に活用すれば、電気が復旧する迄でも、様々な電化製品が使用可能。テレビやラジオなどを使用して災害時の最新情報を確認したり、携帯電話を充電しておくことができたり。停電時にも、様々な場面で活躍する太陽光発電です。

■ 自立運転で使える電気機器の目安 ※天候条件、時間帯などの制約があります。

	製品	タイプ	消費電力の目安
放送関連	液晶TV	37型	200W
		32型	150W~160W
	BD/DVDレコーダ		51W
	DVDプレーヤ		10W
	ビデオデッキ		10W
通信関連	1ビットデジタルオーディオ	ミニコンボタイプ	36W~60W
	携帯電話 充電器		5W~10W
	パーソナルFAX		100W

